

---

---

**大分大学「福祉健康科学部」(仮称)  
設置に関するニーズ調査  
結果報告書  
【病院・施設対象調査】**

---

---

**平成27年2月  
株式会社 進研アド**

# 病院・施設対象 調査概要

## 1. 調査目的

2016年4月開設予定の大分大学「福祉健康科学部」新設構想に関して、卒業生の主な就職先になると考えられる病院・福祉施設等からのニーズを把握する。

## 2. 調査概要

		病院・施設対象調査
調査対象		病院・福祉施設等の採用担当者
調査エリア		大分県・九州地方を中心とした全国
調査方法		郵送調査
調査対象数	依頼数	497 (497施設)
	回収数(回収率)	170 (170施設) (34.2%)
調査時期		2014年12月6日(土)～12月26日(金)
調査実施機関		株式会社 進研アド

## 3. 調査項目

病院・施設対象調査
<ul style="list-style-type: none"><li>・人事採用への関与度</li><li>・本社所在地</li><li>・業種</li><li>・従業員数</li><li>・現在の勤務者数と今後5年間の採用希望人数</li><li>・福祉健康科学部の特色に対する必要性</li><li>・福祉健康科学部卒業生に対する採用意向</li><li>・福祉健康科学部卒業生の毎年の採用想定人数</li></ul>

## 病院・施設対象 調査結果まとめ



# 病院・施設対象 調査結果まとめ

## 回答者の属性

※本調査は、新学部の「福祉健康科学部」に対する需要を確認するための調査として設計したため、構想中の大分大学「福祉健康科学部」の卒業生にとって重要な就職先になると考えられる病院・福祉施設等の採用関連業務担当者宛てに調査票を送付し、調査を実施した。

- 本調査の回答者は170人(170施設)。
- 回答者の人事採用への関与度を聴いたところ、「採用の決裁権はないが、選考にかかわっている」が52.9%、「採用の決裁権があり、選考にかかわっている」が34.7%、「採用の決裁権はあるが、選考にかかわっていない」が0.6%となり、採用や選考にかかわっている人の合計は88.2%であった。
- 回答施設の本社所在地は、地元である「大分県」が39.4%と高く、「その他九州・沖縄」が30.6%と続く。
- 回答施設の業種は「社会保険・社会福祉・介護事業」が48.8%、「病院・医院・クリニック」が47.6%、「その他」が3.5%。
- 回答施設の従業員数は、「100名～500名未満」が51.2%で半数を占める。次いで「50名未満」が17.6%、「500名～1,000名未満」が12.4%。

## 職種別の勤務者数と今後の採用希望人数

### <理学療法士>

- 現在の勤務者数の平均は、1施設あたり12.6名。  
20名以上の理学療法士が勤務している施設も1割強みられるが、「1名～5名未満」の回答が23.5%、「0名」も24.7%みられる。
- 今後5年間の採用希望人数は、平均4.2名。  
「1名～5名未満」の回答が30.6%で最も多い。

### <社会福祉士>

- 現在の勤務者数の平均は、1施設あたり8.0名。  
「1名～5名未満」との回答が最も多く、44.1%を占めるが、「0名」も11.8%みられる。
- 今後5年間の採用希望人数は、平均3.8名。  
「1名～5名未満」との回答が44.7%で最も多い。

# 病院・施設対象 調査結果まとめ

## 職種別の勤務者数と今後の採用希望人数

<心理専門職>

- 現在の勤務者数の平均は、1施設あたり1.9名。  
まだ勤務者がいない「0名」との回答が52.9%を占める。
- 今後5年間の採用希望人数は、平均1.0名。

## 福祉健康科学部の特色について

- 福祉健康科学部の特色に対する社会的必要性についての評価は、全ての特色で9割を超える。
  - 「特色A 医療・福祉両方の分野を学び、現場のリーダーを育成」 : 94.1%
  - 「特色B 地域社会に必要とされる理学療法士を養成」 : 91.2%
  - 「特色C 地域福祉の中心的役割を担う社会福祉士を養成」 : 97.6%
  - 「特色D 他職種とも協力して課題解決できる心理専門職を養成」 : 91.2%

# 病院・施設対象 調査結果まとめ

## 高度リハビリテーションコース卒業生への採用意向／採用想定人数

- 高度リハビリテーションコースの卒業生を「採用したいと思う」と答えた施設は72.4% (123施設)と、予定されている入学定員数を上回る結果となった。
- 高度リハビリテーションコースの卒業生を「採用したいと思う」と回答した施設 (123施設)における、高度リハビリテーションコース卒業生の毎年の採用想定人数合計(※)は163名程度であった。

※ 毎年の採用想定人数合計:「5名～9名」=5名、「10名以上」=10名、「人数は未確定」=1名を代入し合計値を算出

### ◇本社所在地別

- 地元である「大分県」の施設からの採用意向は71.6%。

### ◇業種別

- 「病院・医院・クリニック」からの採用意向は84.0%、  
「社会保険・社会福祉・介護事業」からの採用意向は62.7%。

### ◇理学療法士勤務者数別

- 現在、理学療法士が「10名以上」勤務している施設からの採用意向は95.7%、「10名未満」の施設でも92.7%と、すでに理学療法士が在籍する施設からの採用意向は9割以上みられる。

### ◇今後5年間の理学療法士採用希望者数別

- 今後5年間に理学療法士を「1名～5名未満」採用したいと回答した施設からの採用意向は96.2%。また、「5名以上」採用したいと回答した施設からの採用意向は93.5%と、今後理学療法士の採用を考えている施設からは9割以上の採用意向がみられた。

# 病院・施設対象 調査結果まとめ

## 社会福祉実践コース卒業生への採用意向／採用想定人数

- 社会福祉実践コースの卒業生を「採用したいと思う」と答えた施設は、87.6%（149施設）と、予定されている入学定員数を上回る結果となった。
- 社会福祉実践コースの卒業生を「採用したいと思う」と回答した施設（149施設）における、社会福祉実践コース卒業生の毎年の採用想定人数合計（※）は218名程度であった。

※ 毎年の採用想定人数合計:「5名～9名」=5名、「10名以上」=10名、「人数は未確定」=1名を代入し合計値を算出

### ◇本社所在地別

- 地元である「大分県」の病院からの採用意向は83.6%。  
「その他九州・沖縄」からは92.3%の採用意向がみられた。

### ◇業種別

- 「社会保険・社会福祉・介護事業」からの採用意向は92.8%、「病院・医院・クリニック」からの採用意向は84.0%。

### ◇社会福祉士勤務者数別

- 現在、社会福祉士が「10名以上」勤務している施設の採用意向は97.3%と、他に比べて高い。  
「10名未満」の施設でも採用意向は89.7%と、社会福祉士が在籍する施設における採用意向は9割前後みられる。

### ◇今後5年間の社会福祉士採用希望者数別

- 今後5年間に社会福祉士を「5名以上」採用したいと回答した施設からの採用意向は100.0%。「1名～5名未満」と回答した施設からも採用意向は93.4%。

# 病院・施設対象 調査結果まとめ

## 心理学コース卒業生への採用意向／採用想定人数

- 心理学コースの卒業生を「採用したいと思う」と答えた施設は、59.4%（101施設）と、予定されている入学定員数を上回る結果となった。
- 心理学コースの卒業生を「採用したいと思う」と回答した施設（101施設）における、心理学コース卒業生の毎年の採用想定人数合計（※）は121名程度であった。

※ 毎年の採用想定人数合計:「5名～9名」=5名、「10名以上」=10名、「人数は未確定」=1名を代入し合計値を算出

### ◇本社所在地別

- 地元である「大分県」の病院からの採用意向は46.3%。  
「その他九州・沖縄」からは65.4%、「近畿・中四国」からは66.7%、「東日本」からは74.1%と、県外エリアからの採用意向が6～7割みられる。

### ◇業種別

- 「社会保険・社会福祉・介護事業」からの採用意向が63.9%、「病院・医院・クリニック」からの採用意向が54.3%みられた。

### ◇心理専門職勤務者数別

- 現在、心理専門職が「10名未満」在籍している施設から87.2%の採用意向がみられた。

### ◇今後5年間の心理専門職採用希望者数別

- 今後5年間に心理専門職を「1名～5名未満」採用したいと回答した施設からの採用意向は95.6%。